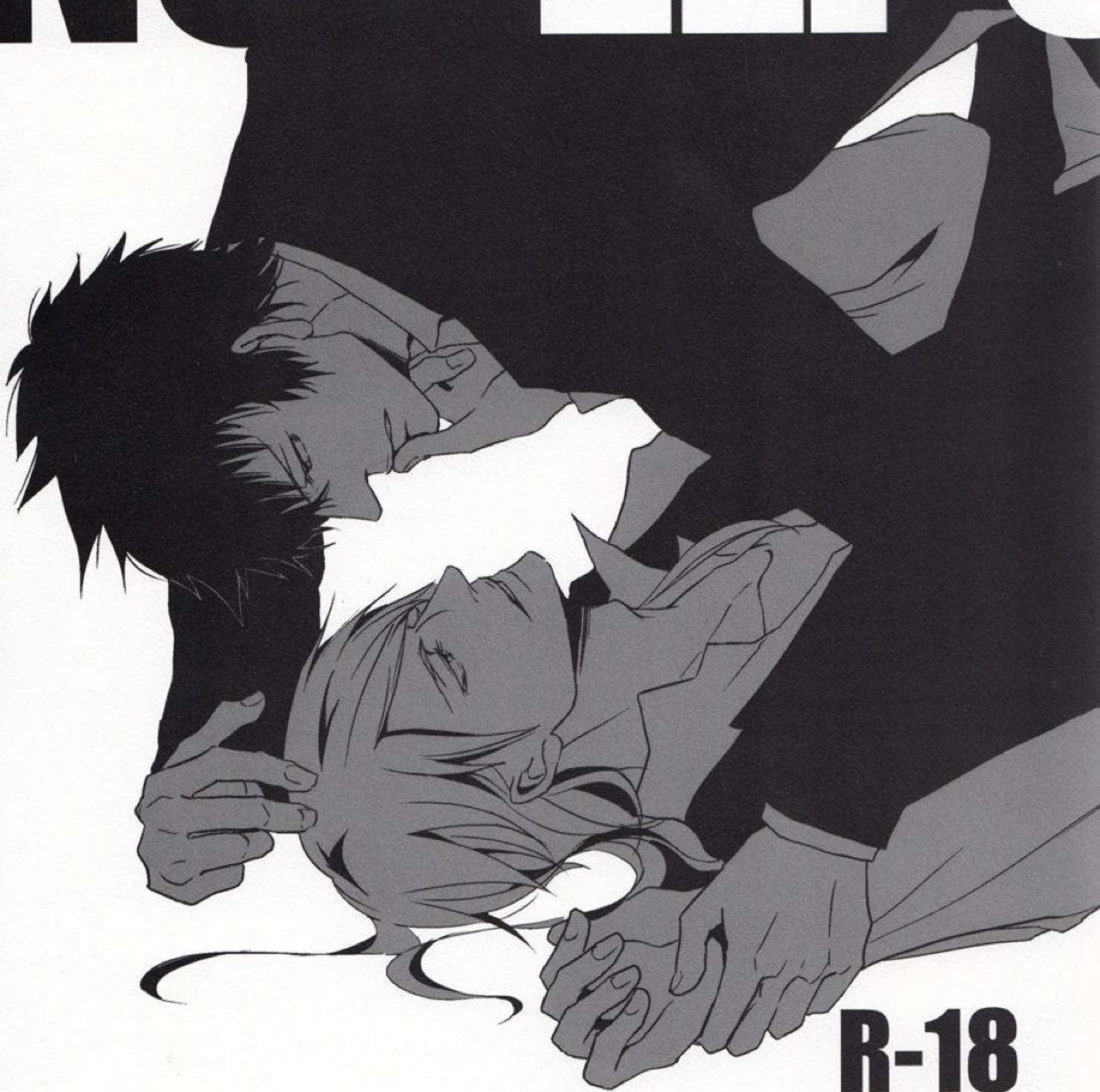


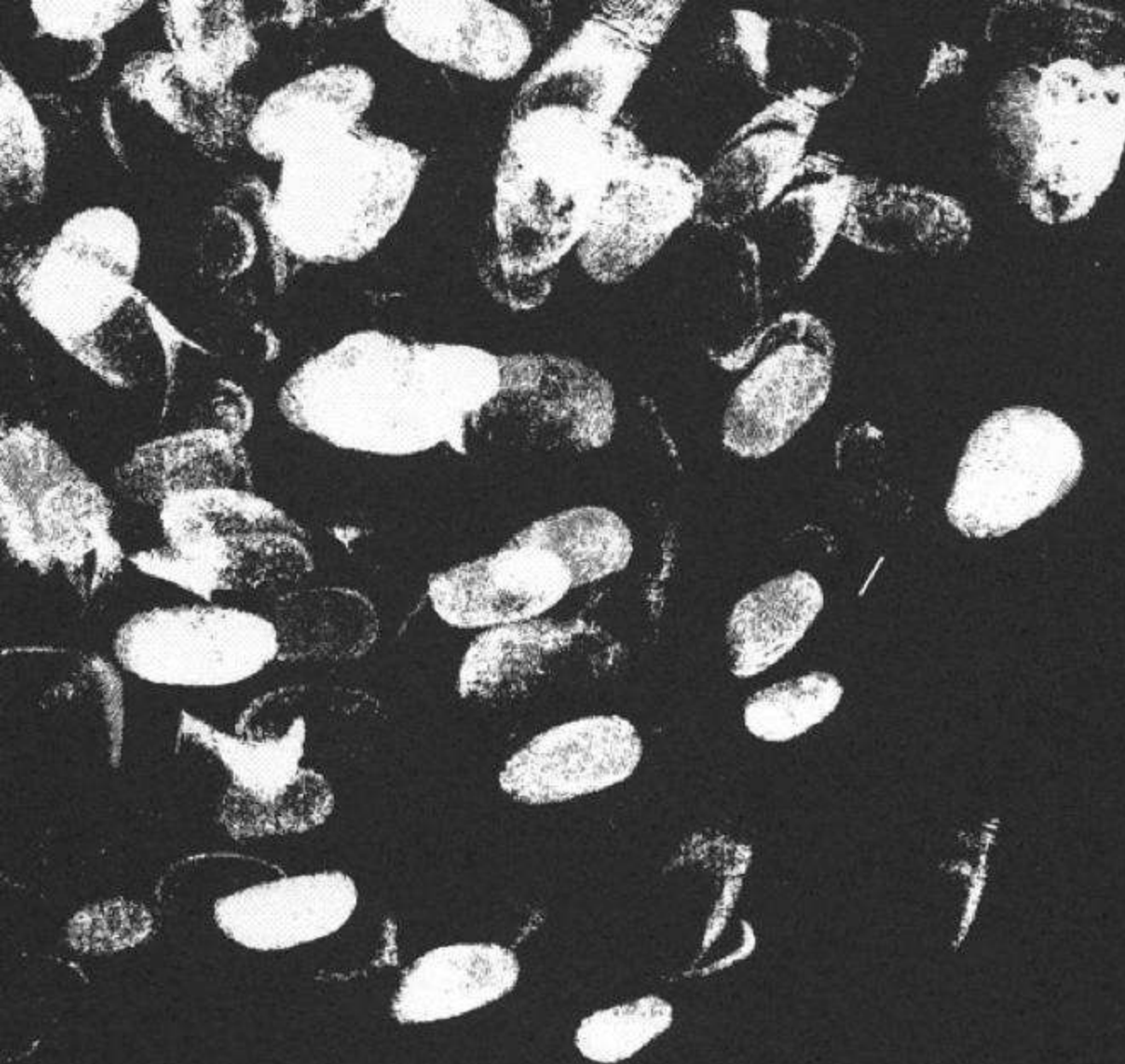
**NO SECRET**



**R-18**

**PSYCHO-**





閉じた瞼の向こうに  
柔らかな光と あたたかな人の気配

ここは何処だ

俺の部屋にそんなものはある筈がない

そもそも俺は  
傷だらけの体を引き摺って常守を追っていたはずだ

夢を見ているのか



それとも  
途中でくたばっちゃまったのか



おはよう





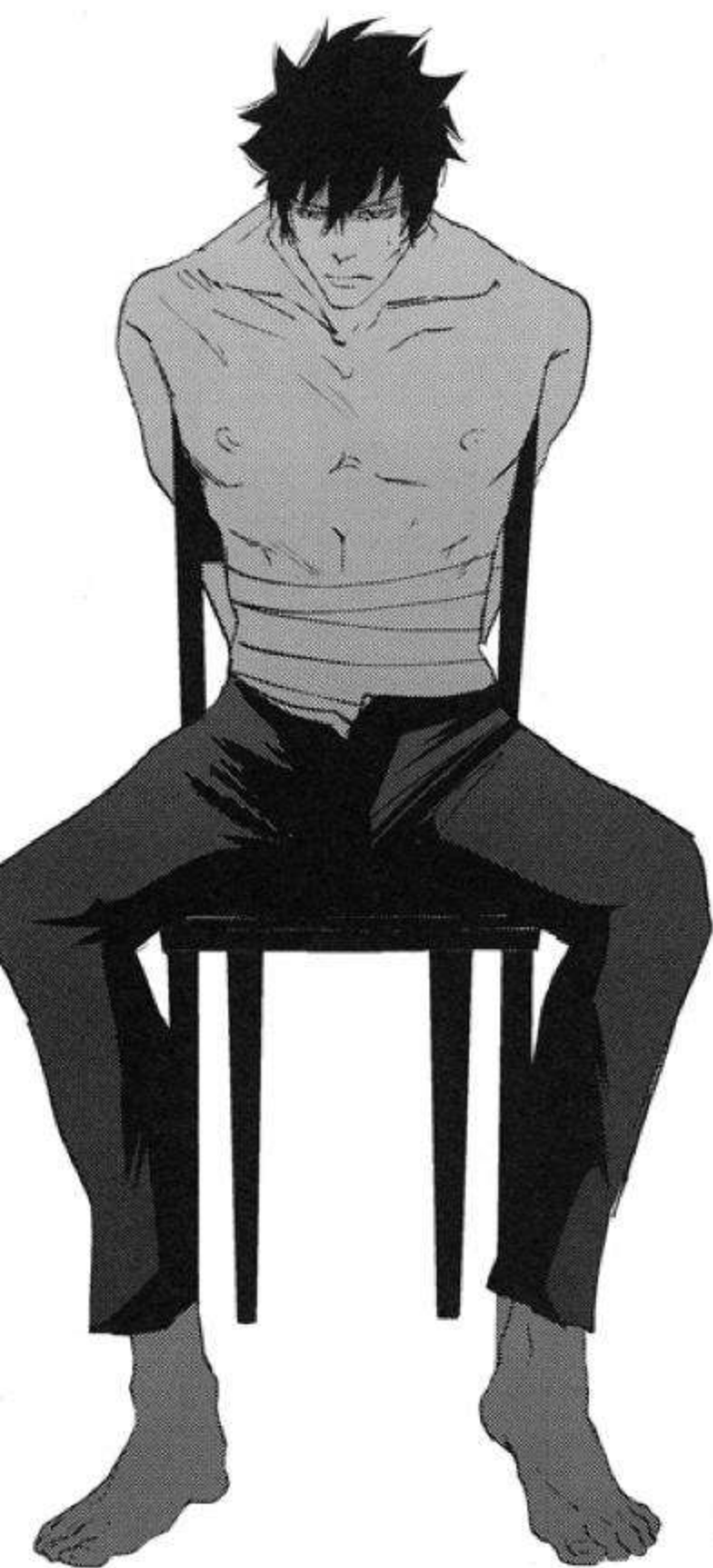
僕の王子様は



やっとお目覚めかな

これはこいつが見せる幻覚か

今夜は二人で  
ロマンチックな時間を  
過ごそうじゃないか



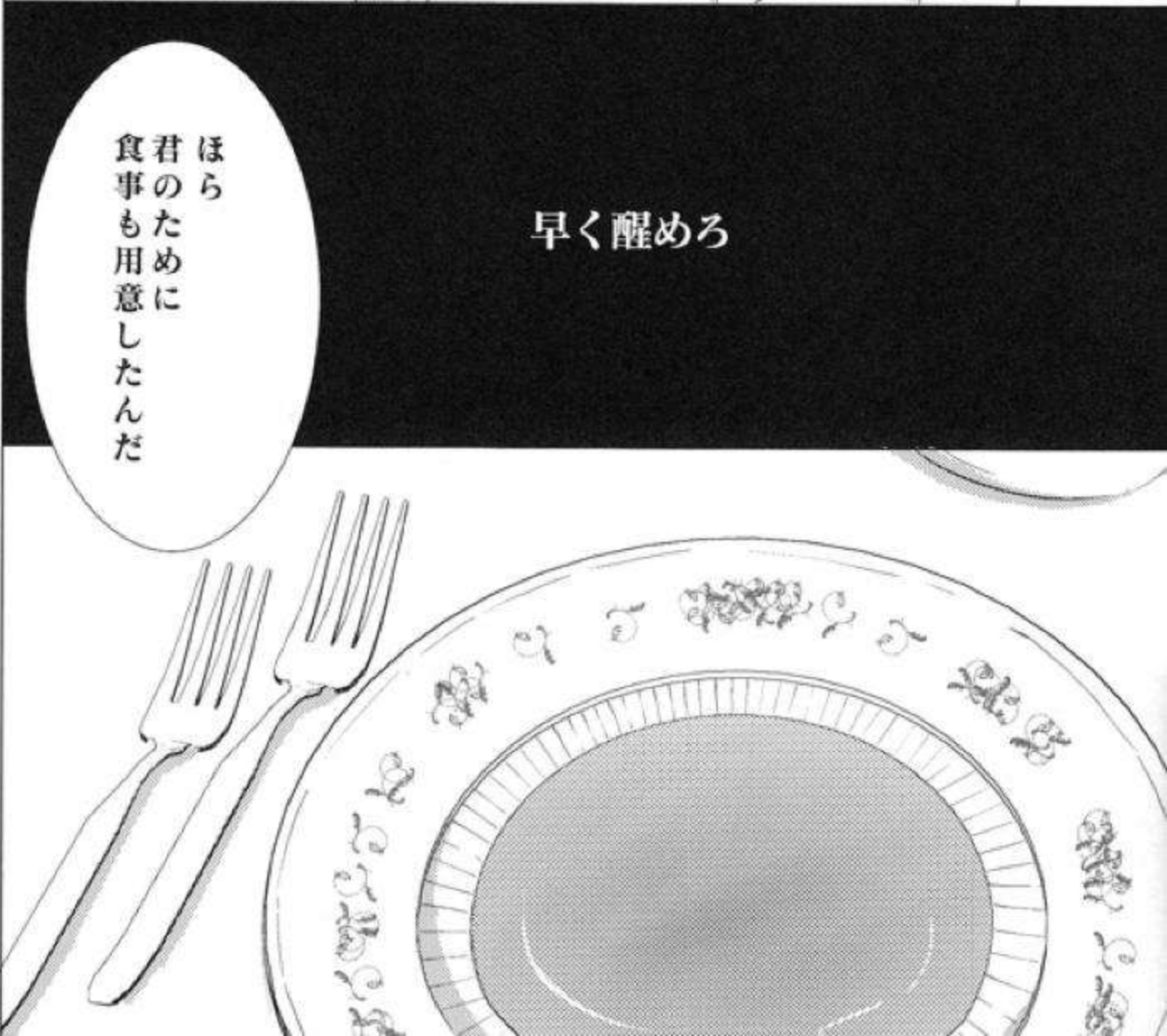
でも君がなかなか  
僕に辿りついて  
くれないから

こうして  
会いに来たと  
いうわけさ

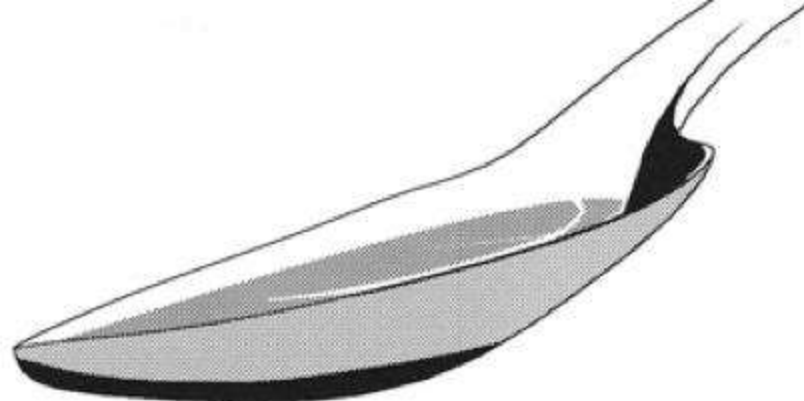


早く醒めろ

ほら  
君のために  
食事を用意したんだ



さあ  
召し上がれ



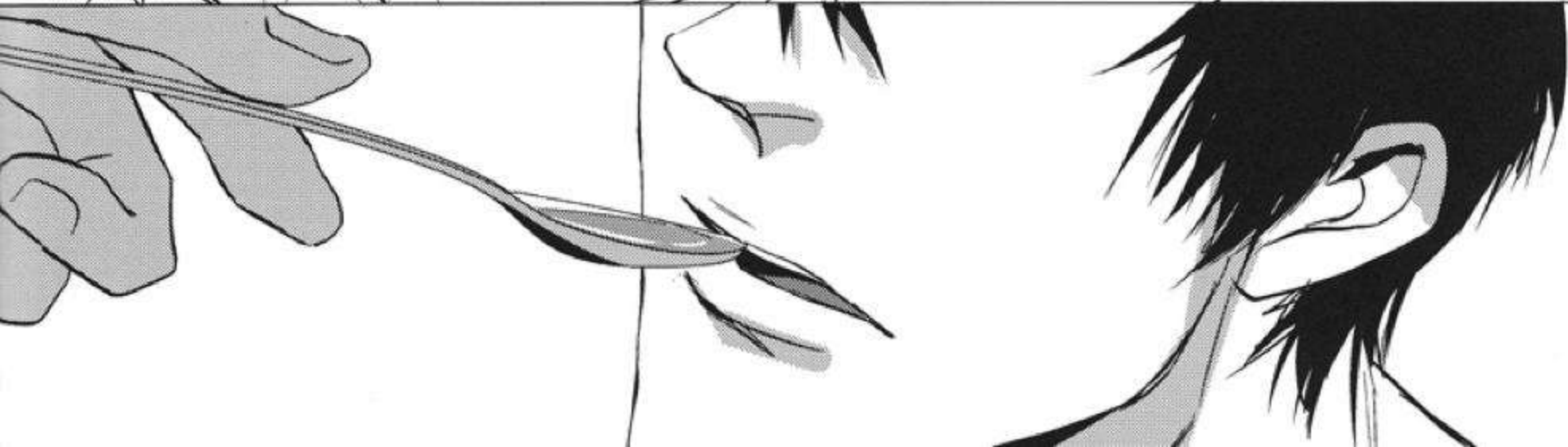
…誰が食うか

ひどいな

毒なんて  
入っていないよ

…

確かに  
喉首にあてられた刃に  
殺意は微塵も感じられない





美味しいだろ？



シメテ…



伝統的なコンソメスープは  
牛の骨を煮込んで  
ブイヨンをとるんだが

今どきは牛の骨なんて  
手に入らなくてね



…！  
っ

君の口に合って  
良かった

代用品を手に入れるのに  
少し手こずったけど





駄目じゃないか  
零したりしちゃ

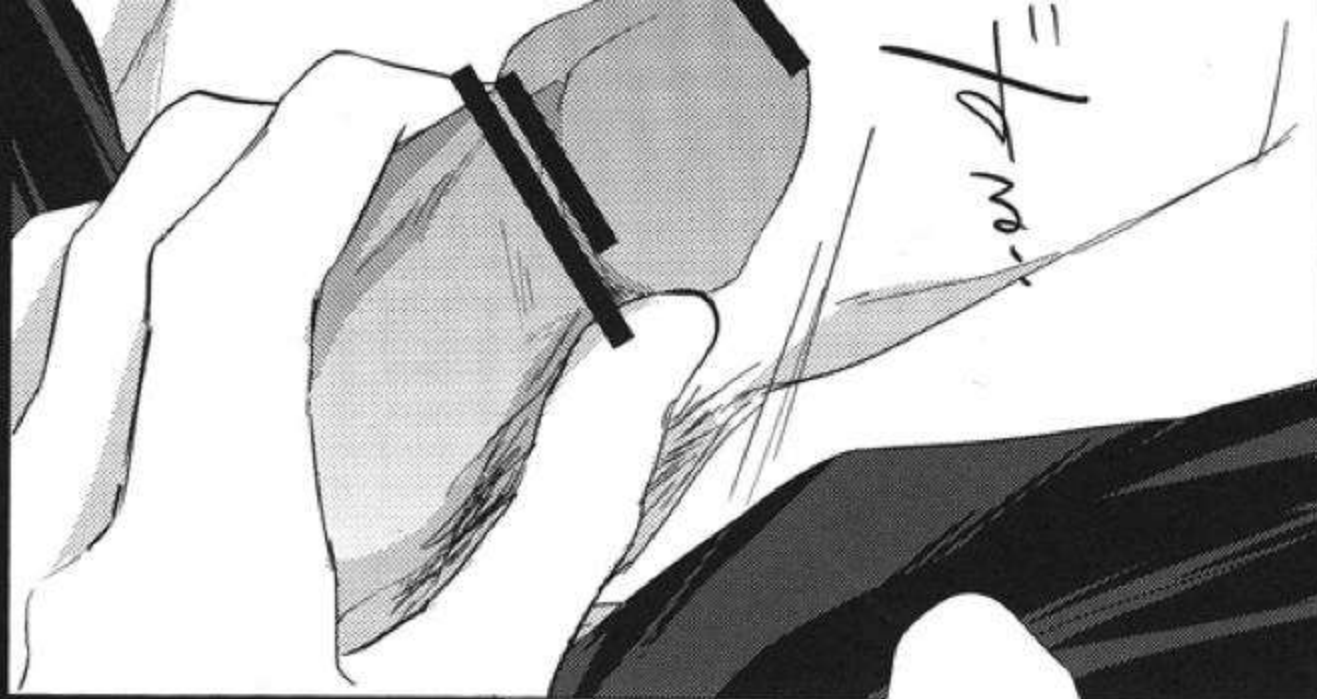
…てめえ

行儀が悪いよ



…何してる

言っただろう？



や...おい  
めろい

ロマンチックな時間を  
過ごそう、って




おまえじゃ  
物たねえよ



ん...う






…毎日  
僕のことを考えて  
いたんだろ？

心の中で  
呪文のように  
僕の名を呼んで

その男が  
今こうして  
君に触れているんだ


気持ちいいだろう

…う



ほらもう  
こんなになってる

くっ



もっと気持ちよく  
してあげるよ



ああ：

ん、ッ

君は君の意思で  
僕の内臓を抉って  
愉しんでいるんだ

クッ

：お前  
何を使ったんだ

僕らのセックスに  
小細工なんて  
必要ない

はあ



これ：外せよ

俺の意思だと？  
ふさけるな



おい

唾棄すべき男と交わる  
妙にリアルな肉の感覚



あっ！

う、あ

お前の茶番に  
付き合ってたやる…ッ

こんな幻覚からは  
早く醒めなければ

常守<sup>あいつ</sup>が言っていた

マキシマの  
色相はクリアだと



だからといって  
こんな感情を抱いていいはずがない



……じっち向け

おまえに触れていると  
安らぐなんて

俺は  
どうかしてる





それでいいんだ

僕らは最初から

そういうふうに出  
来ているんだから

クソ...っ

や...あ

あ

あ...っ

う...ッ

はあ...あ!

ドクッ

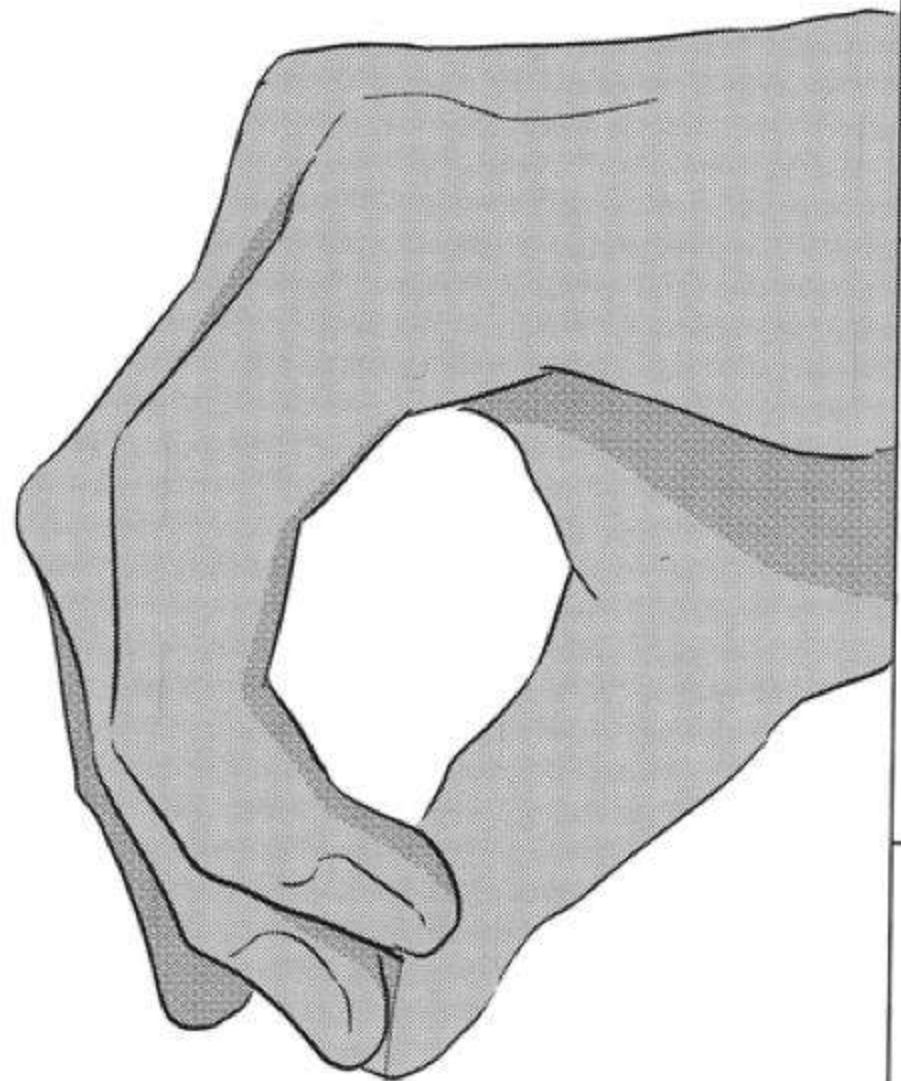
「君の憎悪も穢れも、何もかも」

「僕に流し込めばいい」

穢れているのはお前だ

俺じゃない







[NO SELF-CONTROL]  
2013.01.06  
avocado / 転身アマグウリ  
hiro119kuni@excite.co.jp  
pixiv=976750  
印刷:栄光

# HUNTERBALL

# PASS

FANBOOK #01  
KOGAMI\*  
MAKISHIMA  
JAN.6.2013

TEASHINAMAGUE